

先週の回答



「おかしいと思うんです、ぼくは」
 「だったら笑え」
 「面白いからのおかしいじゃなくて、へんだからのおかしいです」
 「何が？」
 「天之美禄（てんのびろく）って、天からのすばらしい授かり物という意味でしょう？」
 「そうだよ」
 「何でお酒だけが天之美禄なんですか、天からのすばらしい授かり物だったら、ぼくの美人の妻もそうでしょう。」
 「だいたい、酒なんて米を発酵させただけのものでしょう？ あんなものが神さまが授けてくれたすばらしいものなんですか！」

「酒は忘憂之物ともいって、憂いを忘れさせてくれるすばらしい飲料水なんだ。まさに神さまがくださった美禄ではないか」
 「水はどうですか？ 水がなかったら人間は生きていけません。空気もしかり。空気がなければ窒息してしまいます。生きていくのに欠かせない空気や水こそ天之美禄というんじゃないんですか！」
 「酒なんて飲まなくて生きていけるじゃないですか。いっとき憂いを忘れさせてくれるってヘソで茶を沸かしませよ、ははは」
 「黙って聞いていれば、つけ上がったの言いたい放題。酒なくて何の己が桜かな。酒に十の徳あり。酒の中に真あり。酒は憂いを掃う玉帚。酒は百薬の長。わかつたか」

「酒が言わす悪口雑言。酒極まって乱となる。酒と朝寝坊は貧乏の近道。酒は諸悪の基。酒は百毒の長。わかりましたか」
 「お前のような下戸とは話しにらん」
 「あなたのようなアル中とは話し合ってもムダです」
 「お前、さつき、ぼくの美人の妻は天之美禄と言ったな。あの不細工のどこが天之美禄なんだ」
 「よくもぼくの妻を不細工などと言いましたね！」
 と下戸と上戸の言い争いは、果てしなく続いた！



果てしない論争

今週の問題



□の中に漢字を埋めて
四字熟語を完成させてください。